

授業科目	応用中国語					実務家教員担当科目	-				
単位	1	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期				
担当教員	神崎 明坤										
授業概要	<p>この授業は、中国語の中級知識を有する学生を対象とし、日中二つの文化の違いを味わいながら上級中国語を学び、単語量を増やし、より一層高い講読力、聴取力及び会話力を養っていきます。</p> <p>また楽しく学びながら、異文化との出会いで知る価値観の多様さ、豊かさなどにも想いを馳せて、より広い世界観を得られるようになることを期待します。</p>										
授業形態	対面授業			授業方法							
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既に学習した語彙は発音記号がなくても発音できること。</li> <li>2. 接続詞を使い複文を作れること。</li> <li>3. 日本と中国の文化の異同点を理解できること。</li> <li>4. 学習した内容を聞いたり、話したりすることができること。</li> <li>5. 中国の文化習慣に合った自然な中国語を聞く・話すことができること。</li> </ol>										
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既に学習した語彙は発音記号がなくても発音でこと。</li> <li>2. 接続詞を使い複文を作れること。</li> <li>3. 日本と中国の文化の異同点を理解できること。</li> <li>4. 学習した内容を聞いたり、話したりすることができること。</li> </ol>										
理想的レベル	中国の文化や風習に合った自然な中国語で国際社会で人とコミュニケーションできる能力を身に付けること。										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合（数値）			備考					
試験			50%								
小テスト			20%								
レポート			10%								
発表（口頭、プレゼンテーション）			20%								
レポート外の提出物			0								
その他			0								
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	T021708J
学習課題（予習・復習）										1回の目安時間（時間）	
予習：講義 復習：発表											
授業計画											

第1回	テーマ1：オリエンテーション 授業の概要について説明し、その履修方法や授業目的、達成度の目安、評価の内容と方法を理解する。 テーマ2：第1課 自己紹介（1） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第2回	第1課 自己紹介（2） 実力アップ練習
第3回	第2課 私たち大学の紹介（1） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第4回	第2課 私たち大学の紹介（2） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第5回	第3課 日中の大学生活についてにお相違（1） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第6回	第3課 日中の大学生活についての相違（2） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第7回	第4課 よい友たちに会った（1） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第8回	第4課 よい友たちに会った（2） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第9回	第5課 私の趣味について（1） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第10回	第5課 私の趣味について（2） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第11回	第6課 留学計画について（1） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第12回	第6課 留学計画について（2） 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第13回	第7課 朝のジョギングについて 新出語句および文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第14回	中国映画の観賞（初恋来た道） 新出語彙及び文法ポイントの学習、翻訳練習、応用練習
第15回	総復習、期末試験
テキスト	『听说说』洪潔清・劉鄉英著 白帝社
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『日中辞典』 『中日辞典』
課題に対するフィードバックの方法	小テストや発表、定期試験等を実施します。小テストや発表評価は採点後、返却します。 毎回真面目に授業に参加すれば、無理なく中国語をマスターすることができるので、頑張ってください。

	15 回目の授業中に定期試験を実施します。
学生へのメッセージ・コメント	<p>中国語の中級知識が必要である。</p> <p>1. 語彙を漢字・ピンインのセットで正確に覚え、課文を繰り返し聞き、朗読してください。</p> <p>2. できるだけ覚えた中国語を積極的に中国人に話してください。</p> <p>3. 積極的に中国語検定試験や中国語水準試験（HSK）に参加してください。</p>

